

大阪府情報活用能力ステップシートの関連項目

B-STEP2(収集)、G-STEP2(図書館資料を利用する力)、L-STEP2(検索)

つきたい力・ねらい

本やインターネットを活用して調査を行い、チョウ図鑑を作成する活動を通して、必要な情報を選択し、目的に応じて活用する力を育む。《情報活用能力》

指導の流れ【探究学習のサイクルを回す手立て】

3年生理科の学習では、実際にチョウを観察することを通し「チョウの体のつくり」について学び、国語科の学習では、本で調べる際に「目次」や「さくいん」を活用する方法を学んだ。これらの学びを生かし、総合的な学習の時間では「チョウ図鑑」を作成するという学習の見通しを持たせた。その後、調べ方を振り返り、情報の収集・整理を中心とした学習を進めた。情報を集めるだけでなく、整理・分析する過程を大切にすることで、探究のサイクルを回す学習につなげた。

教員の関わり

- ・ゴールを見通して活動できるように、手本やフォーマットを提示した。※資料①②③
- ・司書と連携し、学校図書館や市立図書館から、今回の学習に関連する資料を収集した。※資料④
- ・情報収集の手立てとなるよう、検索ワードを提示することで、児童が目的に応じてネット検索を行えるようにした。※資料⑤
- ・今後、自分自身で探究のサイクルを回していくことを見据え、主体的に探究できる力を育む指導を意識した。



資料③
生成AIが作成した「チョウのしらべかたのながれ」を参考に、調べ方を振り返り、次の調べ学習へつなげる見通しを持つ。

1 課題の設定

- ・チョウについて知りたいことを見つける
- ・図鑑を作る目的を決める
- ・どんな図鑑にするか見通しを持つ



2 情報の収集

- ・本やインターネットで調べる
- ・目次やさくいんを使って必要な情報を選ぶ
- ・信頼できる情報を見極める



情報活用で
探究のサイクルを
まわす

5 振り返り・次へ

- ・調べ方を振り返る
- ・うまくいったこと、次にやってみたいことを考える
- ・次の課題につなげる



4 まとめ・表現

- ・図鑑の形にまとめる
- ・見やすく工夫する
- ・相手に伝えるように表現する



3 整理・分析

- ・調べた情報を整理する
- ・写真や絵を比べ、分類する
- ・図鑑のフォーマットにまとめる
- ・目的に応じて情報进行分析する



資料①
チョウ調査書を作成する活動を通して、目的意識を持って資料を読み取り、見る視点を定める。



資料④
今回の学習のために集めた本の一覧

資料⑤
ネット検索ワード

3年生の場合

子どもの変容

- ・タイピングで入力できるようになった。
- ・画像の検索ができるようになった。
- ・目的意識を持って資料を見ることができた。
- ・ロイロノートの共有ノートでの操作スキルが向上した。
- ・相手意識を持った共有ができるようになった。
- ・調べ方の振り返りをする事で、次の調べ方につながっていった。
- ・今後の調べ学習につながる見通しを持つことができた。
- ・探究のサイクルができてきた。

資料②
学びのゴールとなるチョウ図鑑の手本を提示し、フォーマットを参考にしながら、自分で調べた内容を整理・まとめる。

